



あかしや

発行所

公益社団法人 全国珠算教育連盟
道央支部

〒064-0802

札幌市中央区南2条西25丁目2-19

TEL 011-644-1635

FAX 011-676-8668

syuzan04@rondo.ocn.ne.jp

<http://web-g.jp/douou88/>

発行者：支部長 斎藤 徹

編集者：広報部長 村岡 秀仁

第40回北海道珠算選手権大会

平成30年1月8日(月)帯広市(ホテル日航ノースランド帯広)に於いて第40回北海道珠算選手権大会が開催されました。

北海道各支部より高校生以上36名 中学生42名 小学生以下102名 合計180名の選手参加を得て競技が開始されました。

今大会の北海道珠算選手権者に浅野貴広選手が満点で見事選手権者に輝き小学生珠算選手権者には、山田稔揮選手が獲得しました。

種目別競技 読上暗算は(5～16桁、10口、48.9秒)久保 新 選手の3連覇に輝きました。

また、読上算(7桁～16桁、28.2秒)、フラッシュ暗算(3桁、15口1.70秒)の両種目を制覇し、北海道珠算選手権者と合わせて3冠という安定した成績を上げました。浅野選手の時代の幕開けです！

珠算選手権者

得点2,000点



浅野 貴広 選手

小学生珠算選手権者

得点1,960点



山田 稔揮 選手



◆入賞者（道央支部関係分）◆

総合競技

＜高校生以上の部＞			＜中学生の部＞			＜小学生以下の部＞		
優勝	浅野 貴広	2,000 点	優勝	計良 彩水	1,920 点	優勝	山田 稔揮	1,960 点
2位	森 咲月	1,980 点	2位	河野 太風	1,790 点	2位	兼松 優衣	1,930 点
3位	若松 尚弘	1,970 点	4位	田中 玲	1,690 点	5位	田中 歩斗	1,820 点
4位	久保 新	1,920 点	5位	田中 玲	1,660 点	6位	細川 結愛	1,810 点
5位	酒井 聡史	1,890 点	14位	田中 玲	1,340 点	7位	本田瑠々花	1,790 点
7位	若松 彩	1,870 点	17位	田中 玲	1,240 点	9位	奈良 優杜	1,710 点
8位	中村 卓磨	1,860 点	20位	田中 玲	1,210 点	9位	斉藤 杏梨	1,710 点
9位	伊藤 隆広	1,730 点				11位	井伊 俊介	1,700 点
9位	高橋百年美	1,730 点				12位	早田侑莉安	1,690 点
13位	笹森 愛菜	1,630 点				14位	秋 海来	1,670 点
15位	田中 雄	1,610 点				15位	阿部 笑子	1,650 点
16位	関口 佑介	1,570 点				19位	友兼 慧	1,530 点

読上暗算競技

読上暗算選手権者

5桁～16桁 48.9秒

＜高校生以上の部＞

優勝	久保 新
2位	浅野 貴広
4位	中村 卓磨
5位	若松 尚弘
8位	森 咲月
8位	田中 雄

＜中学生以上の部＞

優勝	計良 彩水
4位	田中 玲
7位	河野 太風

＜小学生以下の部＞

優勝	井伊 俊介
2位	兼松 優衣
3位	奈良 優杜
4位	細川 結愛
4位	秋 海来
8位	山田 稔揮
10位	早田侑莉安
14位	本田瑠々花
14位	斉藤 杏梨
17位	阿部 笑子

久保 新選手

読上算競技

読上算選手権者

7桁～16桁 28.2秒

＜高校生以上の部＞

優勝	浅野 貴広
2位	酒井 聡史
2位	田中 雄
5位	森 咲月
8位	久保 新
10位	若松 尚弘
10位	若松 彩

＜中学生以上の部＞

2位	計良 彩水
2位	田中 玲
8位	田中 愛彩

＜小学生以下の部＞

優勝	本田瑠々花
3位	山田 稔揮
3位	兼松 優衣
3位	井伊 俊介
3位	細川 結愛
3位	早田侑莉安
3位	田中 歩斗
15位	秋 海来
19位	奈良 優杜
19位	斉藤 杏梨

浅野 貴広選手

フラッシュ暗算競技

フラッシュ暗算選手権者

3桁～15桁 1.7秒

＜高校生以上の部＞

優勝	浅野 貴広
2位	中村 卓磨
2位	若松 尚弘
2位	若松 彩
5位	森 咲月
7位	酒井 聡史
10位	久保 新
10位	関口 佑介
10位	田中 雄

＜中学生以上の部＞

2位	岩本 凌馬
5位	河野 太風
5位	保浦 聖
5位	田中 玲
10位	計良 彩水

＜小学生以下の部＞

2位	斉藤 杏梨
4位	山田 稔揮
4位	兼松 優衣
4位	細川 結愛
7位	本田瑠々花
7位	早田侑莉安
12位	井伊 俊介
12位	奈良 優杜
15位	阿部 笑子
15位	田中 歩斗

浅野 貴広選手

北海道珠算選手権者レポート

今年度の選手権者のインタビューです。

	珠算選手権者	読上算選手権者	読上算選手権者	フラッシュ暗算選手権者	小学生珠算選手権者
選手名	浅野貴広	浅野貴広	久保 新	浅野貴広	山田稔揮
所属	小樽商科大学	小樽商科大学	北海学園札幌高等学校	小樽商科大学	札幌市立東札幌小学校
1	満点での優勝は本当に嬉しいです。	無事4連覇を達成することができ、ホッとしています。	本番で5～16桁の問題をミスする事なく1発で正解して優勝できたので、とても良かったです。	ホッとしています。	予選を通してから約2ヶ月、ずっと小学生選手権者を目指して練習してきたのでとてもうれしいです。
2			計算技能(暗算力)が自然と身に着くこと。	大会での独特の緊張感	そろばんを始めてから、計算はもちろん、学校の算数も集中力も良くなったので、このような所が魅力だと思います。
3	全日本珠算選手権で満点(1500点)を取ること。	全日本選手権で優勝すること。	全日本の個人総合競技と読上暗算競技で自己ベストを更新すること。	全日本珠算選手権で2連覇をすること。	今年は総合競技だけでなく読上などの種目別競技にも力を入れ、がんばりたいです。
4	最初のスピードがついていない頃は、何題間違えてもいいのでとにかく試答を埋めること。そして、徐々に正確さを上げていけばいいと思います。	自分を追い込みストイックに練習すること。読み手に置いていかれないように、読まれた数字を心の中で復唱しながら計算していくのが正確になるためのコツです。	競技大会に積極的に参加する事です。いろいろな選手と競技する事で向上心が出てくるので、検定試験の練習だけでは得られない力が必ずつきます。	とにかく気合いです。あとは目を慣らすことが重要だと思います。	上達方法というより、練習方法ですが、一回一回、総合練習する時に目標点を決めるといいと思います。
5	学生は受験勉強などをきっかけにやめていく人が多いのですが、そろばんを早期にやめても絶対にいいことはありません。続けることが大切です。	そろばんの楽しさが分かるのはまだまだこれからですよ。十段を取ることはスタートだと思って下さい。	上達する為には、練習環境が大切だと改めて実感しています。あとは普段の練習あるのみです。		諦めずにコツコツやればいつか絶対に良結果が出ると思うので諦めずにがんばってください。

注) 1→優勝の感想 2→そろばんの魅力 3→今年の目標
4→上達方法 5→そろばんを習っているみなさんに一言



奈良・興福寺 中金堂



ファイターズ 清宮幸太郎選手



ファイナルファンタジーXIV



「為せば成る」・・・暗算に魅せられて・・・

～永年在籍正会員 55 年表彰を受けて～

砂川地区 櫻田 寅衛

私が友人に誘われて珠算を習いに行ったのは、中学 2 年(昭和 27 年)の秋であり今では考えられないくらい遅かった。それは岩見沢市で初めての珠算塾(東京都知事公認 田部井珠算学院 北海道岩見沢分院)で、札幌市出身の小野輝男先生(故人)が開かれたものである(後に弟子の川口隆英先生が岩見沢川口速算校として引き継がれる)。先生は東京の大学在学中に、田部井珠算学院で珠算道を極められ、独特の軽快な美声での読上算は素晴らしく、それはそれは楽しい珠算授業であった。川口隆英先生も負けず劣らずの美声で、若さ溢れる情熱的な指導をしてくれた。小野先生は実技指導だけでなく折に触れて、珠算の専門用語(実先唱・商先唱・過商修正・運珠法・運指法・先珠・後珠等々)及び算法のことなど、分かりやすく丁寧に教えてくれた。これらは私の一代財産であり、その後の珠算指導者として大変役に立ち、珠算道の奥深さを覚えたのであった。当時、塾には札幌商業高校生が 10 人程いて、3 桁の読上暗算を難無く正答していたのには、その不思議さに(珠算式暗算のことなど勿論知らなかった)腰を抜かす程驚き、その後の私の珠算人生を決定づけることとなったのである。

私はこの不思議な暗算力(直感での筆算式暗算ではない)を、是非に解明したいとこの時思ったのである。なお、東京の珠算事情(主にレベルのこと)についても話され、この頃の珠算・暗算日本一は、中央大学の学生であった「木村 勤さん」であり、読上暗算は 9 桁位であつと言う。3 桁でも驚いていたので、東京のレベルの高さにはビックリする

ばかりであった。この頃に何時の日か自分なりに、この凄い暗算力を解明したいと思うようになったのである。そのうち間もなく、これは珠算式暗算であることが分かり、私も珠算検定の級が進んだが(最終的に日商 1 級)、読上暗算力は精々 3～4 桁止まりであった。従って、9 桁という珠算式暗算力には唯々凄さを感じるばかりであった。

中学・高校と珠算大会(地方・全道)にも出してもらったが、それぞれのレベルの違いを肌で感じ、自分の限界を身をもって知ったのである。なお、全国的には特に関東(主に東京)関西(主に大阪・京都)と地方の差は大きいものであった。

道学芸大(現、道教育大)修了後、岩見沢市郊外の小学校教員に採用内定はしていたが、あまり気が進まず悶々としていた時期であった。それは暗算力の解明のためには塾をやり、沢山の塾生(特に小学生)の中から才能のある子供を育てて、その過程でしか達成出来ないと考えていたからである。小学生低学年に拘ったのは、素直な心を持つ児童は「指導者の言うことに疑問を抱かず、暗示がかかり易い」ためなのである。しかし、公務員の副業は許される訳がなく、このままでは初志貫徹は不可能になるからであった。

そこへ恩師の川口先生から、今度「滝川市に私立滝川商業高校が開校し、珠算の出来る教員を募集しているので行かないか」と言う話があった。私は渡りに船とばかりに「お願いします」と即答した。私立の場合は公立と違い副業(この言葉は好きではない。私はあくまで暗算力解明のための手段としての塾だったから)は大目に見てくれるこ

とを知っていた。暗算は珠算式暗算ですから、当然のこととして珠算技能を先行して高めなければならない。

苦楽節(苦しい・難しいことを楽しまないと長続きしない)13年、昭和48年札幌市で開催された全日本珠算選手権大会で、それまで連戦連勝中の松原景子さん(東京都)を破り、大塚裕幸(現、工学院大学専任教授 工学博士)が読上暗算で10桁を入れ優勝した。その後、12桁を入れて2度目の優勝、西谷誠一(現、苫小牧総合経済高校教諭)が国民珠算競技大会で12桁を入れて初優勝、同君はまた道央大会で13桁を入れて優勝(公式大会で13桁を入れたのは全国で初めてと思う)した。そして、この2人をはじめ多くの弟子達の指導を通して高度な暗算力(珠算式暗算)とは何なのか? 私なりの結論は次の通りである。

1. 当然のことではあるが、珠算式暗算(特に多桁の読上暗算)は高度な珠算技能を習得している者に備わること。
2. 読上げられる数字又は見取る数字のみを算盤の珠像として心(頭)にイメージし、残像を順次変化させて行くのである。良く心(頭)の中の算盤で計算するという方がいるが、これは少し違うのであり算盤全体を描くことではなく、あくまでも変化する珠像のみを捕らえ追うものである。
3. 珠算式暗算は筆算式暗算と異なり、心(頭)の中で計算しているのではなく珠像(残像)の変化を見ているのである。従って、長時間練習してもさほど疲れはなく(特に読上暗算)、映画館のスクリーンを見ているようなものである。
4. そして、このスクリーンの大きさ(横幅)は終生変わらないものであり、段々に上達するということは、スクリーンの幅が横に広がって行くということではないのである。即ち、2桁が出来る者が3桁を入れるためには、予めスクリーンを3等分して左(上桁)を空けておくのである(読上方によっては右を空けておく方法もある)

従って、大きな桁を入れて行くためには、スクリーンを順次細分化していくのである。

5. 読上暗算のより効率的な練習には、その者に合った最適な桁数を多く読んでやることなので、どうしてもマンツーマンになり指導者も大変なものである。

以上が長年の珠算式暗算指導を経験した、私なりの結論であるが果たして解明になったのであろうか? 今日の読上暗算日本一は15桁~16桁を入れると聞いている。私の時代とは隔世の感があり、並々ならぬ指導者の熱意と探究心には、心から敬意を表するものである。私はこの珠算式暗算力を全種目に援用し、見取算暗算・伝票算暗算を始め乗算・除算は両落とし(法・実を置かない)で暗算と弾きを併用し、運指法には両手(両指)の使用を導入した。このことにより北海道珠算界のレベルは飛躍的に向上したのであり、些かでも貢献できたとすれば望外の喜びである。今日、全国的に見ても地方(沖縄・青森等々)が圧倒的に強く、私が若い頃に夢見た「地方の片田舎でも出来る」ということが現実になったのである。「為せば成る」は私の座右の銘なのである。

最後に、私は小野輝男先生・川口隆英先生と言う、良き師に珠算指導を受けることが出来て幸運であった。両先生に出会っていなければ私の珠算人生はなかったのであり、つくづく出会いの縁を感じずるものであり感謝している。

私的なことで恐縮ではあるが、私は次から次へと「男のロマン」を追い続けてきた。聞こえは良いが要するに自由奔放な人生なのであり、妻や子供達には寂しい思いをさせてきた。しかし、夫として父親としての後姿(背中)だけは確りと見せて来たつもりである(自己満足か?)。八十路を迎えて今なお最後の(そうは思いたくないが)ロマンを求めているが、果たして今度は成就するのだろうか? 幸に医薬の世話にもならず極めて健康であり、有り難い充実した日々を送っている。

おわり

平成29年度 定 時 総 会

平成29年8月27日(日)午後3時よりホテルライフオーツ札幌にて、平成29年度支部定時総会が開催されました。

まず、支部長の挨拶に始まり、本部理事・支部顧問の挨拶があり、表彰に入りました。

本部・事業優績表彰 森政美(岩見沢)、本部役職者表彰(参与16年) 加藤勝三郎、永年在籍55年 長井勝男(札幌)・古田義和(岩見沢)・櫻田寅衛(砂川)・工藤昭男(江別)以上4名、永年在籍50年 石崎淳夫(札幌)1名、永年在籍40年 岡本朋文(岩見沢)・南 彰子(札幌)・玉山武美(札幌)以上3名、永年在籍30年 本間恭子(江別)・鈴木孝幸(札幌)以上2名、事業優績(検定 5, 000 名)奈良公一(美唄)・(検定 1,000 名)奈良まり子、優秀模範生徒表彰(291 名・8 地区)代表 岩見沢地区 そろばん・あんざん南幌教室が受賞しました。

次に、総会成立報告 総務部長より総会出席者 73 名委任状 30 通(会員数 105 名)計 103 名となり過半数を超え、支部会則第 4 章第18条により定数を充たし、総会が成立するとの報告があり、議長に支部長が選任され議事に入りました。

平成28年度事業報告・期末収支報告・監査報告・平成29年度事業計画案・収支予算案が報告・承認され、その他議案として、支部60周年についての現在までの状況との説明がありました。

貴重なご意見を頂きありがとうございました。

以上で無事総会を終了致しました。

平成29年度 珠算教育士申請

本年度平成29年10月1日～平成29年10月31日まで珠算教育士の申請を受付しました。

今回下記6名が珠算教育士免許を取得され、免許証の交付も終了しています

記

札幌地区・・・阿部大武・加藤大悟・原田勝子・水越純子・四方田絵里
千歳地区・・・我妻成子

以上

なお、あかしや第79号にも掲載した教育段位平成 29 年度の免許申請がまだありませんので、申請希望者は支部会館まで申込をお願い致します。随時受付しております。



外国そろばん(日本そろばん資料館提供・6支部指導者講習会にて展示)



平成29年度6支部珠算指導者講習会の感想

講師 大関一誠（神奈川県支部会員）

第1講座「北海道流・関東風」

第2講座「選手から指導者へ」

札幌地区 四方田 絵里

今回の6支部指導者講習会は、例年より少し早い10月29日（日）の開催で、神奈川県支部の大関一誠先生のととも勉強になる講習会に参加させて頂きました。

私自身去年から初めて選手を育ててみている途中で、まだまだ指導経験も浅くこの様な講習会ではいつも学ぶことが多く、今回の講座には「選手から指導者へ」ととても興味深いお話を聞くことが出来ました。

また大関先生は伝票算がとても上手で、会場では実践をしてくださいましたがこれは本当に素晴らしいものでした。一瞬にしてめくり、一瞬にして答えを出して慌てて動画を撮り、選手に見せたところ目が点になってしまっていました。普段日常でも教科書や本でめくる練習をしていたり、めくりで神経を使わないで計算をするという方法を教えて頂き早速実践させていただいております。

上達するにはやはり練習量ということで、大関先生は毎日読上算の問題をメールで送るという方法をとったり、本当に日々まめに努力されていて尊敬することばかりでした。

能力を身につける経験を積むと反復練習への絶対的な信頼につながるということをおっしゃっていましたが、選手自身も指導者自身も本当にこれで良いのか？と日々悩む中で苦手な種目を克服するためだけでなく、得意種目を伸ばすことで圧倒的な強みを持つこともできるのだと教わり指導の仕方も変えて行かなくてはと改めて思いました。

他にも驚いたことは宿題の指示のメール配信です。大勢の生徒の個々の成績を把握し、個々に合う宿題の出し

方、指導をされていて本当に素晴らしいと思いました。

また選手の練習会の様子を動画再生してくれて、教室の様子をみることが出来ましたが、その際の机配置も選手は競争とおっしゃっていた通り、同じようなレベルの子を前に置き、闘争心を引き出す工夫もされていました。

講習会の次の授業からすぐ実践させてもらいました。

また5+6を計算する時の「いちごジュース」は私も以前から使っていましたが、5+7の「にごったジュース」、5+9の「よごれたジュース」は思わず笑ってしまいました。

そこまで考えられなかったのも活用させていただきます。

うちの教室では生徒と話して5+8は「さんごのジュース」と無理矢理決定しました。（笑）

講習会で学べることはすごくたくさんあり、いつも講習会後の授業では先生こんなことを学んできたよと話して生徒に聞かせます。生徒だけが教わるのではなく指導者自身もこの様な会で教わり、意識を変えていくことでまた新たな授業を作っていくことが出来るのだと思います。

また講習会途中の休憩などで周りの先生方とうちの生徒でこんな生徒がいるのだけど・・・と相談を持ちかけることで解決につながったり、新たな指導方法を考えたりと、講習会に参加することで様々なことを学ばせてもらっています。

今回は選手育成に悩んでいる時期でもあったので、大関先生の考え方から得たものはたくさんありました。

とても感謝しています。本当にありがとうございました。

2011・3・11
わすれな



行事予定

平成 30 年

- 4 月 8 日 (日) 平成 29 年度第 4 回執行部長会 (珠算会館)
- 4 月 8 日 (日) 平成 29 年度第 5 回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 5 月 20 日 (日) 第 385 回全珠連珠算検定試験 (各地区) 一週間繰上実施
- 7 月 1 日 (日) 第 53 回道央珠算選手権大会 (小樽市・会場…小樽経済センター)
- 7 月 15 日 (日) 平成 30 年度第 1 回執行部長会 (珠算会館)
- 7 月 15 日 (日) 平成 30 年度第 1 回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 7 月 22 日 (日) 第 386 回全珠連珠算検定試験 (各地区)
- 8 月 8 日 (水) そろばんの日 全日本珠算選手権大会 (京都府)
- 8 月 26 日 (日) 平成 30 年度第 2 回常任委員会・地区長会 (定山溪 ホテル鹿の湯・花もみじ)
- 8 月 26 日 (日) 全珠連 道央支部 60 周年記念式典 (定山溪温泉 ホテル鹿の湯・花もみじ)
- 8 月 26 日 (日) 平成 30 年度全珠連道央支部通常総会 (定山溪温泉 ホテル鹿の湯・花もみじ)
- 9 月 30 日 (日) 第 387 回全珠連珠算検定試験 (各地区)
- 10 月 21 日 (日) 平成 30 年度全日本通信珠算競技大会 (各地区)
- 11 月 3 日 (土) 第 110 回全珠連北海道地方連合会会議 (ホテルライフオー・札幌)
- 11 月 4 日 (日) 平成 30 年度北海道 6 支部合同珠算指導者講習会 (ホテルライフオー・札幌)
- 11 月 11 日 (日) 平成 30 年度第 2 回執行部長会 (珠算会館)
- 11 月 11 日 (日) 平成 30 年度第 3 回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 11 月 25 日 (日) 第 388 回全珠連珠算検定試験 (各地区)



平成 31 年

- 1 月 14 日 (月) 第 41 回北海道珠算選手権大会 担当：道北支部
- 1 月 27 日 (日) 第 389 回全珠連珠算検定試験 (各地区)
- 2 月 24 日 (日) 平成 30 年度第 3 回執行部長会 (珠算会館)
- 2 月 24 日 (日) 平成 30 年度第 4 回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 3 月 3 日 (日) 道央支部 指導者養成講座 (ちえりあ研修室)
- 3 月 24 日 (日) 第 390 回全珠連珠算検定試験 (各地区)
- 3 月 31 日 (日) 第 65 回全国珠算研究集会 (青森県)



編集後記

- ・札幌雪まつり(2月5日～2月12日)も盛大の内に終了しました…春まぢかです。
- ・平成 23 年 3 月 11 日(金) 午後 2 時 46 分 東日本大震災・津波が発生して、7 年の月日が経ちましたが、先生方、7 年前は何をしていましたか？今一度思い返してみても…。
- ・今年度、道央支部は創立 60 周年を迎えます。式典では、たくさんの会員の皆さんと会えるのを楽しみにしております。
- ・最後になりましたが、あかしや第 80 号発行にあたり、ご投稿くださいました先生・選手の方々には心より感謝申し上げます。

(H・M)